

## 第 11 回日本へそ研究会開催にあたって

この度、第 11 回日本へそ研究会をお世話させていただくことになりました。当研究会ではこれまで小児外科の名立たる先生方が会長をお務めになっており、第 11 回会長を仰せつかったことは大変光栄なことと存じ、皆様に心よりお礼申し上げます。今回も第 125 回日本外科学会定期学術集会(外科学会)会期中、2025 年 4 月 11 日に仙台で海野倫明会頭のご厚意により開催させていただきます。

皆様ご承知の通り、当研究会は代表幹事の奥山宏臣先生のご提案により、今回の第 11 回で発展的解散をすることになりました。この件について幹事会では、「これまでに小児の臍についてテーマを決めてあらゆるディスカッションが行われ、研究会の目標はすでに達成された」という見解が示されました。特に、小児の臍の診療に特化したわが国初めての書籍「臍の外科—小児の臍疾患治療と臍を利用した手術」(メジカルビュー社)の制作に当研究会が深く関わったことは大きな功績です。何かのご縁でしょうか、2015 年名古屋で外科学会会期中に第 1 回の当研究会会場をお貸しいただいた榑野正人会頭は、役目を終えたと思われる学会や研究会はその理事長や代表幹事の主導で解散するようという旨の厳しい提言を日本外科学会雑誌にお寄せになっています(日外会誌 118: 332-333, 2017)、当研究会はまさにその通りの道を選択したと言えます。

さて、第 125 回外科学会のテーマは「楽しい外科学—手術が楽しいッ!、臨床が楽しいッ!、研究が楽しいッ!」です。そこで、当研究会のテーマは「楽しい臍の外科」といたしまして、小児の臍の診療に関わる面白さをお伝えして最終回にしたいと存じます。皆様、ご参集の程、よろしくお願ひ申し上げます。

また、研究会当日の晩には和田 基先生が中心になり東北大学小児外科教室のご協力によって恒例の情報交換会が開催されます。こちらにも多くの方にご参加いただき楽しい時間を過ごしていただければ幸いです。研究会が解散してもこのような小児外科の情報交換会はいつまでも続いていきますように願っております。

2024 年 8 月吉日

第 11 回日本へそ研究会会長  
埼玉医科大学総合医療センター小児外科  
小高 明雄